

# とんだばやし氷 議会だより

No.265

12月定例会号



じないまち雛めぐり（令和7年撮影）



## 令和8年第1回(3月)定例会の予定

2月 24日	火	本会議（議案上程）
3月 4日	水	本会議（一般質問）
5日	木	
6日	金	本会議（議案質疑）
10日	火	総務文教常任委員会
11日	水	建設厚生常任委員会
16日	月	
17日	火	予算決算常任委員会
18日	水	
24日	火	本会議（委員長報告）

※いずれも午前10時開会予定。ただし、3月18日(水) 予算決算常任委員会については、午後1時開会予定。

## contents

一般質問	2~5
令和7年市議会の活動	5
第4回定例会の概要	6
委員会の審査	7

富田林市議会

検索

[www.city.tondabayashi.lg.jp/site/gikai](http://www.city.tondabayashi.lg.jp/site/gikai)



### 医療機関併設型の病児保育施設を求めて

**問** 病児保育利用状況について聞く。

**答** 利用実績は、令和四年度百二十六人、令和五年度百五十四人、令和六年度百六十四人である。

**問** 病児保育の府内の状況を聞く。

**答** 病児対応型は三十市町で百二十三施設が実施、近隣市

### 本市の誇る文化財の適切な保存と将来に向けた発展的な取り組みを

**問** 本市における文化財の状況を聞く。

**答** 本市の文化財の中では、富田林寺内町が重要伝統的建造物群保存地区に選定され、錦織神社、龍泉寺仁王門、旧杉山家住宅、興正寺別院、滝谷不動明王寺仏像、個人所有の刀剣、龍泉寺庭園、新堂廃寺跡、附オガン

では河内長野市と松原市で各一施設ずつ実施されている。医療機関併設型は二十市で四十三施設が実施されている。

**問** 本市における新規病児保育の設置に向けて、医療機関併設型も視野に入れた取り組みを聞く。

**答** 金剛保育園の新規病児保育の設置に向けて、医療機関併設型も視野に入れた取り組みを聞く。

シ池瓦窯跡、お亀石古墳が重要文化財等に指定されている。

**問** 周辺自治体の国宝について聞く。

**答** 河内長野市の金剛寺に五点、観心寺に三点ある。

**問** 本市も現文化財の国宝指定を目指すべきと考えるが市



自民・笑顔の会  
西川 宏



西側園舎を改修する予定である。令和十年度より市内二カ所目の病児保育を開始できるよう進めている。また新たに民間事業者による医療機関併設型等の病児保育の開設については、需給バランス等総合的に勘案し検討する。



**問** 既存の重要文化財については難しいが、新たな文化財の把握に努める。

**答** 既存の重要文化財については難しいが、新たな文化財の把握に努める。

### 児童生徒性暴力等LINE相談窓口の設置について

**問** 近年、全国的に教職員による児童生徒への性暴力等の事案が後を絶たない。

児童生徒が相談しやすい環境、多様な相談手段を用意することは、潜在化した被害を掘り起こすためにも重要である。なかでもLINE相談窓口は一方的な申告だけでなく、文

字入力で感情を整理できる点や、電話では躊躇する内容を伝えやすい利点がある。本市独自の設置を検討してはどうか、市の見解を聞く。

**答** 本市では現在、電話相談ダイヤルを開設している。また、大阪府のLINE相談窓口等も併せて周

### 老人いこいの家と市立集会所の今後のあり方について

**問** 現在、市内四か所で老人いこいの家と市立集会所が併設して設置されているが、近年の人口構造の変化や地域の担

い手不足により、従来の枠組みでは運営を維持することが難しくなってきた。両施設は、法的根拠や設置目的が異なるが、地域の実情に

応じて運用面で柔軟に対応する必要があると考える。両施設の運用を地域ニーズに沿って柔軟に見直していくことが必要であると考えるが、市の見解を聞く。

**答** 両施設は、それぞれ条例や規則、要綱に基づいた運用をしている。老人い



大阪維新の会  
酒本 千紘



こいの家については、現状のルールと乖離しているところもあると認識している。地域ニーズに沿った施設の柔軟な運用については、施設が有効利用されることで地域の活性化につながるため、それぞれ施設の利用目的が異なることも踏まえながら、運用状況や利用者からの意見も伺い対応策を考えていく。



## 介護分野における有償ボランティア「スケッター」の導入を求めて

**問** 介護分野は全国的に人材確保が難しく、二〇四〇年には約五十七万人の介護人材が不足するとされている。そこで「スケッター」というマッチングサービスを活用し、人の役に立ちたいというボランティア精神を持つ市民が、資格を必要としない介護周辺

業務を有償ボランティアとして支援する取組が進められている。福祉人材確保の発掘にもつながる取組であり、国の補助金活用も視野に本市での導入を求める。

**答** 介護施設等の職員の負担軽減やボランティアに参加した方が介護業界に関

## すばるホールに自由に遊びに行ける「じゅもりの遊び場」の設置を求めて

**問** 相談や行事がなくても、シンプルに天候に左右されずに子どもを自由に遊ばせる場所が欲しいと子育て世代の要望が多い。金剛中央公園に建設予定の（仮称）こども・子育てプラザの完成予定が先送りになった今、改めてすばるホールの未使用スペースの

ふれあいひろばに「こどもの遊び場」の設置を求める。

**答** 「富田林市こどもの権利条例」制定に向けた市民アンケートで約半数の人が公園や遊び場を増やすと回答し、「こどもの遊び場」のニーズが高い。指定管理者や文化活動団体等



堀辺 まゆみ  
公明党



心を持つことにもつながり、人材確保の面において効果が期待できると考える。

全国的にも導入する自治体が増えてきており、今後は他自治体の実施状況や効果検証を調査しながら国の補助金の活用も併せて研究する。



この調整や一定の費用負担も必要。これら必要性和課題の両面を考慮し他市事例も参考に研究する。

## 分割校問題について

**問** 本市の一部で、同一の小学校区内でも、居住地域によって進学する中学校が分かれる、分割校の状況が続いており、すぐに解消すること

が困難な状況にある。少数側の児童・保護者の負担の大きさを踏まえ、現実的な改善策として、制度的に選択制を導入する余地があるのか。また、今後の検討予定はあるのか。本市の見解を聞く。

**答** 現段階では、現在の通学区域が設定されてきた経緯や背景から、選択制を導入することには慎重な議論が必要であるが、本市教育委員会としては、子ども

## 部活動の地域展開について

**問** 部活動の地域展開を進めるには、指導者確保が不可欠である。また、現場の実情や意見を把握して実行可能な制度設計を行うために、教員や関係団体、有識者らを運動系・文科系別に集めて課題整理と制度設計を行うプロジェクトチームを設置することが

有効であると考え、見解を聞く。

**答** 本市の部活動の地域展開検討委員会では、学校現場の意見を取り入れている。本市教育委員会としては、今後の地域展開を推進していくためには、さまざまな方から、より多角的な意見を得る場



とんだばやし 未未来  
南齋 哲平



たちにより良い教育環境を提供するという観点より小中一貫教育の研究を進めている。そのことから、希望すれば多数側の中学校へ進学できる仕組みのような柔軟な対応も含め、今後、研究を進める必要があると考えられている。



の設定が必要であると考えている。引き続き、プロジェクトチームの設置に向けて検討していく。

これが聞きたい！

一般質問

会派代表質問

QRコードで質問の動画が見られます。



### 条例に照らした議員のSNS発信と人権侵害の認識について

**問** 本市の「インターネット上の誹謗中傷や差別等の人権侵害のない社会づくり条例」は、性的指向・性自認などの属性を理由とする侮辱や差別的言動を「誹謗中傷等」と定義し、議員にも市民の範となる行動を求めている。議員がSNSで、性的指向・性自認と

**答** 昨年七月施行の本市条例は、性的指向・性自認等の属性を理由とする侮辱や差別的言動を「不当な差別的言動」と定義している。犯罪行為などのネガティブ情報と関連づけて発信する行為は、不安を煽り偏見や差別を助長し、「誹謗中傷等」に該当する可能性があると考える。

### サバーファーム開園後の取り組みについて

**問** 本市農業公園サバーファームは、八月二日のリニューアルオープン以降、入園者数は順調に推移している。

**答** 年間を通じた来園を促すため、ぶどう狩りや芋掘り終了後の端境期における取組強化について、市の見解を聞く。

**問** ぶどう狩り・いちご狩り・さつまいも掘りという三大体験は集客の核であるが、収穫期と収穫期の間の端境期に来園者が減少する傾向がある。

**答** 端境期の集客強化に向けて、野菜の種まき、植え付け、収穫などの農業体験や特産の海老芋を活用した、にこにこ市



坂口 真紀



京谷 精久



場での販売イベント、クリスマスシーズンに合わせたランタンキャンドルやリース作り体験を園内で実施する。さらにレストランで卵を中心とした新メニューを提示して販売と体験を連動させる取り組みを進めていく。

### 日本語指導が必要な児童生徒の教育支援体制の強化について

**問** 海外につながる児童生徒が増加し、言語や文化の違いにより学校適応に課題がある。他市では、拠点校の設置や初期日本語教室による集中支援を行っており、初期受け入れ体制の強化が必要であると考える。

**答** 日本語指導が必要な児童生徒の増加を見据え、他市の事例も参考に本市の実情に応じた支援体制づくりに取り組む。また、国・府に日本語指導加配教員の充実を要望するとともに、地域連携を強化し、多様なニーズに答えられるよう取組を進めていく。

### 市民税減税を求めて

**問** 市民生活は、物価高騰で厳しい状況が続いており、市民税を減税することにより、市民の可処分所得が増え、地域の消費が活性化して、景気回復と税収増の好循環が期待できるものと考えている。

**答** 本市の歳入の根幹である市民税を独自に減税すると、財政環境がますます厳しくなり、現在の行政サービスの継続的な提供を困難とする

**問** 市民生活は、物価高騰で厳しい状況が続いており、市民税を減税することにより、市民の可処分所得が増え、地域の消費が活性化して、景気回復と税収増の好循環が期待できるものと考えている。

**答** 本市の歳入の根幹である市民税を独自に減税すると、財政環境がますます厳しくなり、現在の行政サービスの継続的な提供を困難とする



岩崎 哲也



山本 剛史



る可能性が高いため、現時点では実施の予定はない。国の税制改正により令和八年度から給与所得控除の引き上げや特定親族特別控除の創設等で市民の可処分所得を増やす動きがあるため、今後も国の動向等に注視していく。



## 市立図書館の充実を求めて

**問** 図書館の児童書充実に向けたワークラウドファンディング型ふるさと納税事業」を行う意義について、見解を聞く。

次に今回の寄附額は、従来の予算よりも上積みされたのか。また、図書館活動からの予算要望と、財政措置との乖離も併せて聞く。

**答** 今事業は、富田林版こどもまんなか社会の実現に向け、第三次子ども読書活動推進計画に基づき、子ども読書環境の充実を推進するものである。

次に当初予算の図書等購入費の推移は、人口減少や財政状況等を踏まえ年約一%減となっている。今回の上積みは、従来予算に上乗せして子どもの読書環境のより一層の充実を図るものである。



寺尾 千秋



## 寺池台小学校前交差点の複合レーン化について

**問** 寺池台小学校前交差点の複合レーン化工事につき、真横のマンションへ事前に説明がなかったことは、地元の合意形成において不十分ではないか。

である。歩道としての機能低下を心配する声など、様々な声があがっているが、工事の有用性について聞く。

**答** 当該マンションは、本市への自治会の届出がなく、単独で自治会を構成されていることが把握できていなかった。

また、同計画は、有効歩道が三十六センチ拡張されるが、歩道としては七十三センチ縮小するものである。

後日、当該マンションの住民から連絡をいただき、直接説明の機会を設け、意見要望を賜わった。交差点改良により、歩道部分は、現在よりも実質的に通行がしやすくなり、渋滞の緩和にも一定の効果があると考えます。



寺内 裕介



## 道路・公園・街路樹などインフラの維持管理体制について

**問** 現在、道路、公園、街路樹の管理は、直営による作業と個別の委託を組み合わせて行われている。しかしながら、今後、人口減少、インフラの老朽化、職員数の減少が進む中で、従来型の個別管理方式を続けるのは難しくなると考える。芦屋市など先進事例

を参考に、本市でも包括管理業務委託の導入をしようか、市の見解を聞く。

**答** 芦屋市の事例では、職員の負担軽減、事務の簡素化や効率化、民間事業者のノウハウを活用した道路施設等管理の更なる充実や現場対応の迅速化、維持管

理の一元化によるコストの縮減等の効果があげられており、本市にとっても、持続可能な維持管理に有効な手段のひとつである。しかしながら、多岐に渡る検討事項や課題もあるため、先進事例も参考に調査研究する。



伊東 寛光



## 令和7年 市議会の主な活動

会議別	日数
本会議 (定例会4回 臨時会1回)	99日(会期)
常任委員会 (総務文教・建設厚生・予算決算)	14日
議会運営委員会	19日
広報委員会	10日

※その他に幹事長会、全員協議会を行っています。  
また、組合議会や執行機関の委員会、審議会及び広域行政の議会や協議会等に出席しています。

内容別	件数	提出内容
本会議の提出案件	125(件)	条例38 予算32 決算認定8 意見書3 人事6 その他38
本会議の議決案件	125(件)	可決94 否決3 決算認定8 その他20

これが聞きたい!

一般質問

個人質問

QRコードで質問の動画が見られます。



## 人事案件

市議会では次の方の推薦について、全会一致で同意しました。

▼人権擁護委員

藏田 和子 氏  
公原 博之 氏

## 条例案件

▼市民総合体育館条例の一部改正

市民総合体育館における空調機器の設置・稼働に伴い、受益者負担の観点から冷暖房利用料金を設定するものです。（詳細は生涯学習課まで）

▼廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部改正

ごみ集積所からの資源ごみ持ち去り行為や市有地への無断進入等の違法行為防止のため、罰則規定を設けるものです。

（詳細は環境衛生課まで）

▼都市公園条例の一部を改正する等の条例の一部改正

金剛中央公園リニューアルのため、金剛中央グラウンド等を廃止する予定でしたが、整備運営事業の公募中止を受け、これら廃止時期を変更するものです。（詳細は生涯学習課まで）

## 補正予算

### 一般会計

一般会計補正予算第三号は、急激な物価高騰や空調機器への国の規制強化による新庁舎建設事業の継続費の増や、市立保育園六園を市立認定こども園として施設整備するため及び金剛保育園の病児保育の充実等に向けた設計業務委託料の債

務負担行為の追加、及び前年度事業確定に伴う精算金の増額が主なものです。

第四号は、人事院勧告に伴う人件費の補正です。

第五号は、国の総合経済対策として、重点支援交付金の拡充や、児童手当受給者への応援手当の支給等の措置に伴う関連予算の補正です。

第六号は、条例の一部改正に基づき、議員期末手当を増額する補正です。

### 特別会計

国民健康保険事業特別会計補正予算は、制度改正に伴うシステム改修委託料の増や、医療費上昇に伴う高額療養費の増額が主なものです。

介護保険事業特別会計補正予算は、税制改正の影響によるシステム改修委託料や、過年度の負担金等の額の確定に伴う、

精算金の補正です。

後期高齢者医療事業特別会計補正予算は、被保険者の増加に伴う保険料の増額や、後期高齢者医療

広域連合への納付金を増額する補正です。

その他、各特別会計で人事院勧告に伴う人件費の補正を行いました。

### 企業会計

下水道事業会計補正予算は、事業計画を見直すための、公共下水道事業計画変更業務の債務負担行為の追加が主なものです。

その他、人事院勧告に伴う人件費の補正を行いました。

## 請願

▼「風土の丘」の売却に関する請願書

本市が進める風土の丘の入札について、土地利用方針を市が示し、地域・事業者

・行政等の連携で金剛地区の再生・活性化をけん引する事業を目指すこと、方針に沿った事業者を選定すること、また、売却の際に地元説明会を開催することを求めるものです。採択及び不採択の討議があり、採決の結果、賛成少数により不採択となりました。

## 意見書・決議

▼巨大災害発生に対する対応体制整備を求める意見書

この意見書は、国に対し、発災時における国の支援体制を

一層強化し、被災地への人員・物資・情報支援が円滑かつ迅速に行われる仕組みの確立などを強く求めるもので、全会一致で可決されました。なお、可決された意見書は、内閣をはじめ総務省等の各関係機関へ送付しました。

### 附帯決議

令和七年度一般会計補正予算(第三号)を可決した後、予算の執行について一部の議員より附帯決議が提出されましたが、採決の結果、賛成少数により否決となりました。

## アンケートの回答をお願いします。

①議会だよりについてのアンケートをお聞かせください。

②議会映像ライブ配信の字幕表示についてのアンケート。



QRコードを読み込み、スマートフォン等で回答いただけます。市ウェブサイトにも掲載しています。



# 委員会審査

## 市民総合体育館条例の一部改正

**問** 主競技場の施設利用料は、利用する面積に応じて区分されているが、三分の一面の利用の場合、残る三分の二面の冷暖房利用料は誰が負担するのか。

**答** 冷暖房利用料についても施設利用料と同様に料金が設定されるので、三分の一面しか利用がない場合は、残り三分の二面の電気料金は市が負担する。

## 廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部改正

**問** 市民または持ち去りを行っている行為者に対する周知方法はどうか。

**答** 広報誌やウェブサイトを、町会・自治会など関係機関と連携などで市民へ広く周知し、条例施行前は職員巡回で行為者を発見した際に条例内容と施行後の持ち去りが罰則対象となり得ることを説明して抑止し、さらに金属買い取り業者への周知も図っていく。

## 都市公園条例の一部を改正する等の条例の一部改正



**問** 今回の条例改正の理由である、公募を中止するに至った経過について聞く。

**答** 公募型プロポーザルに参加表明のあった事業者から提案辞退の届出があり、参加資格を有する事

業者がいなくなったため、公募を中止したものである。

## 「風土の丘」の売却に関する請願書



**問** 「風土の丘」の売却にあたり、周辺自治会には、どのような内容の説明を行ったのか。

**答** 地元町会へは、令和六年九月二十日に「風土の丘」の土地の売却に向けた用地測量の実施の説明と周知方法の相談を口頭と文書で行った。また、令和七年一月十六日に口頭で進捗状況を報告し、令和七年十一月二十日に売却についての報告

を口頭にて行った。特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定

**問** 令和七年三月市議会定例会で制定した条例と今回上程されている条例の違いについて聞く。

**答** 令和七年三月に制定された条例は、乳幼児一人当たりの保育室面積や職員配置など事業者が守るべき基準を定めている。今回の条例は、令和八年度からの給付制度化に伴い、事業実施に必要な利用定員など運営上の具体的事項が基準を満たしているかどうかを確認・審査する内容になっている。

## 一般会計補正予算(第三号)

**問** 市立認定こども園施設整備及び金剛保育園西側園舎機能強化に伴う設計業務委託料は、市立保

育所六園を認定こども園化するための設計だが、設計に含まれる工事内容について聞く。

**答** 各園における保育室の床・壁・天井・建具の改修、外壁改修、LED照明への更新、トイレ改修などを予定している。

**問** 新庁舎建設事業の工事費の今後の上振れについて、どのように考えているのか。

**答** 今後、建築費が上振れする可能性は否定できないが、人件費や資材費の高騰等が続く中、施工段階でも、施工者等と協議して減額可能な工法を探るなど、経費を削減する最大限の努力は、今後も継続していく。

**問** ペットボトル収集運搬業務の委託を検討するに至った経緯を聞く。

**答** 作業員の退職や高齢化等による必要な人員の確保や、増加傾向にある業務を効率的に実施するためである。

**問** とんだばやしふるさと寄附金について、高額寄附の増加の要因を聞く。

**答** 増加の要因は、本年六月に返礼品として寝袋を登録した以降、多くの寄附者を選ばれているためだと推察する。

**問** 子ども・子育て支援金制度の導入にあたり、なぜシステム改修が必要か。

**答** 子ども・子育て支援金は、医療保険制度を通じて徴収される仕組みであるため、本支援金を含めた国民健康保険料の算定が必要となるため、システム改修を行うものである。



議決結果一覧表

	件名	結果
条例案件	● 議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	原案可決
	● 行政財産使用料条例の一部改正	原案可決
	● 児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	原案可決
	● 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
	● 廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部改正	原案可決
	● 都市公園条例の一部を改正する等の条例の一部改正	原案可決
	● 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	原案可決
	● 人事院勧告に伴う一般職に係る関係条例の整備に関する条例の制定	原案可決
補正予算	● 令和7年度一般会計補正予算(第3号)	原案可決
	● 令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
	● 令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
	● 令和7年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
	● 令和7年度下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
	● 令和7年度一般会計補正予算(第4号)	原案可決
	● 令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
	● 令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
	● 令和7年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
	● 令和7年度下水道事業会計補正予算(第4号)	原案可決
	● 令和7年度一般会計補正予算(第5号)	原案可決
その他	● 人権擁護委員の推薦	異議なし
	● 和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分報告	報告受理
	● 支払督促の申立てから移行する訴えの提起の専決処分報告(貸付金返還請求事件)	報告受理
	● 総合ビジョンの計画期間の延長	原案可決
	● 巨大災害発生に対する対応体制整備を求める意見書	原案可決



令和7年第4回(12月)定例会 議案に対する賛否一覧表

議案	賛否一覧表(全員一致の議案以外を掲載します)											議決結果							
	公明党				とんだばやし未来		大阪維新の会		自民・笑顔の会		無党派								
	遠藤智子	村山理恵	堀辺まゆみ	草尾勝司	尾崎哲哉	南藤哲平	辰巳真司	伊東寛光	酒本千紘	寺内裕介	南方泉	今城克久	西川宏	岩崎哲也	山本剛史	寺尾千秋	坂口真紀	京谷精久	
市民総合体育館条例の一部改正	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
「風土の丘」の売却に関する請願書	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	不採択
一般会計補正予算(第3号)に対する附帯決議	×	×	×		×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正	×	×	×		○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
一般会計補正予算(第6号)	×	×	×		○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決

○賛成 ×反対 ※議長は採決には加わりません。

編集後記

冬の寒さが一段と厳しくなってきましたが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。今号では、十二月定例会の一般質問を中心に掲載しました。今後も広報委員一同、皆様に親しまれる紙面づくりに努めてまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。お気づきの点、ご意見等がございましたら、お気軽に議会事務局までお寄せください。

(一五)一〇〇〇  
内線九四一九